

報道関係各位

## 近畿大学×UHA 味覚糖「忍者めし」 学部横断コラボ企画「近大発めし」を発売

近畿大学（大阪府東大阪市）と UHA 味覚糖株式会社（大阪府中央区）は、平成 29 年（2017 年）11 月 17 日（金）、近畿大学アカデミックシアター内にある共同運営の産学連携ラボが企画した商品「近大発めし」を発売します。まずは近畿大学内の売店で販売し、販売目標の 800 個を達成した場合には、一般発売も予定しています。

### 【本件のポイント】

- 近畿大学と UHA 味覚糖の産学連携ラボが企画したグミキャンディ「近大発めし」を発売
- 理系文系問わず様々な学部の学生と UHA 味覚糖若手社員と産学連携で新商品を開発
- 商品コンセプトやパッケージデザインなど学生のアイデアを実現し、実学教育を実践

### 【本件の概要】

近畿大学と UHA 味覚糖が共同運営する産学連携ラボ「KISS LABO」では、学部横断型プロジェクトとして、月に一回程度、薬・法・経営・理工・文芸・総合社会学部の学生や UHA 味覚糖の社員が集まり、商品開発に向けた企画会議を行っています。その中で、UHA 味覚糖の人気商品である「忍者めし」と近大のコラボ商品を開発しました。近大と UHA 味覚糖のコラボ商品はこれが第 4 弾であり、「KISS LABO」から生まれた商品としては初めてとなります。また、忍者めしが大学とコラボするのも初めてです。

本商品では、「KISS LABO」で活動する学生のなかから選抜された 7 人が、コンセプトの設定からパッケージデザインに至るまでいろいろな形で商品化に携わりました。脳の活性化を図るため噛みごたえのあるハードグミを選び、学生への聞き取りで人気の高かったマンゴー味にオレンジを加えることでリフレッシュ感をアップさせました。また、勉強や研究でパソコンを長時間使う人のためにβカロテンを配合。パッケージは「忍者めし」を踏襲しつつ、開発に携わった学生 7 人と担当教員である薬学部准教授の多賀淳をモデルにした 8 種類のパッケージ（次頁に写真）を制作しました。

### 【発売概要】

- 発 売 日：平成 29 年（2017 年）11 月 17 日（金）
- 販売店舗：近畿大学生協同組合コンビニプラム  
（大阪府東大阪市小若江 3-4-1）
- 価 格：102 円（税込） ※近畿大学生協販売予定価格
- 販売計画：近大生協で販売好調の場合、学外一般での販売を予定



## 【パッケージデザイン】

開発に携わった学生7人と担当教員が現代忍者に変装したイラストで8種類のパッケージを制作するという、遊び心あふれる近畿大学発の「忍者めし」として仕上げました。



## 【「忍者めし」について】

「忍者式ダイエット、現代忍者たちの小腹満たし」をコンセプトにUHA味覚糖が開発した噛みごたえ抜群のハードグミシリーズです。全国のスーパー、コンビニエンスストアなどで発売中。近畿大学生協でも学生に大好評の商品です。

## 【「KISS LABO」について】

今年4月にオープンした近畿大学の実学拠点「アカデミックシアター」内にある、近畿大学薬学部とUHA味覚糖が共同運営する文理融合の産学連携ラボ。薬学部医療薬学科の多賀淳准教授が中心となり、UHA味覚糖との産学連携で立ち上げたブランド「美はお口から研究所」のポリシーのもと、食と美容だけでなく生活習慣も提案するプロジェクトを展開しています。



＜本プレスリリースに関するお問い合わせ＞

UHA味覚糖株式会社 広報担当：下村守道

TEL：06-6767-6031 FAX：06-6763-2013

E-mail：simomuram@uha-mikakuto.co.jp